

JAS Information

東日本大震災支援について

日本オーディオ協会 事務局

今回の東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災を受け、理事企業、会員企業とともに、日本オーディオ協会としてどのような支援活動が受け入れ側にとって価値があるかを検討し、その結果、被災された小、中学校にオーディオ機器を提供することで、よい音を聴いて気持ちをリフレッシュしていただきたいと願って今回の提案を行なうことにしました。

被災地では音楽CDも不足していることが考えられるのでオーディオ機器に加えて音楽CDも提供することとして理事企業、会員企業に協力を要請しました。

その結果日本オーディオ協会会員各社から多数のミニコンポ、CDラジカセ、DVDプレーヤーさらに音楽CDを提供していただく事が出来、以下の学校関係者に送らせていただきました。

経済産業省経由で連絡のあった被災者生活支援特別対策本部経由で被災された東北3県の災害対策本部に上記支援策を連絡し、さらに文科省「子どもの学び支援ポータルサイト」にラジカセ、ミニコンポ、DVDプレーヤーの支援について掲示して、以下の学校から協力要請を受け、各々に希望するシステムと音楽CDを合わせて寄贈しました。

宮城県登米市教育委員会
宮城県気仙沼市立小原木小学校
宮城県気仙沼市立馬籠小学校
宮城県石巻市支援団体「やっぺす石巻」
宮城県山元町立山下中学校
宮城県東松島市立浜市小学校
宮城県東松島市立鳴瀬第一中学校
岩手県下閉伊郡山田町立大沢小学校
岩手県大槌町大槌北小学校

上記学校以外の支援として、東北オーディオ専門店会経由で救済要請のあった大船渡市オーディオショップ菅生様に対し、店舗再建の為の支援としてカタログ展示台を提供しました。

一般社団法人日本オーディオ協会では震災で被災された人々への支援を継続していく所存です。会員各位のご協力をお願いします。

以下、提供先からの反響をご紹介します。

1. 気仙沼市立小原木小学校 熊谷良市校長からのメッセージと写真

このたび文部科学省「子どもの学び支援ポータルサイト」を通して「ミニコンポ」(1台)「音楽CD」(5枚)を支援提供いただき、大変ありがとうございました。

3月11日に派生した東日本大震災から早いもので3ヶ月が経とうとしています。雪が冷たく舞っていた震災の日から、今では新緑がまぶしい季節へと移り変わっています。時の経つのは早いものです。しかし、瓦礫が野積みされている地域の実態を毎日見るにつけ、復興が中々進まない現実には正直落胆もしています。

4月21日から今年度の教育活動が始まり、子どもたちも、震災被災による悲しさ・つらさを心の奥に隠しながらも、元気に一生懸命学校生活を送っています。

送っていただきました「ミニコンポ」は音楽室の大型テレビの下に設置し、映像と音楽で子どもたちの心のリフレッシュに大切にに使わせていただきます。来る6月12日(日)に開催します「防災教室」(学習参観日・「子どもの心のケア」と題した教育講演会と親子のふれあい活動)の親子で歌を歌ったり運動を楽しんだりする活動の中できっと大きな威力を発揮してくれるものを期待しています。本当にありがとうございます。

今回の震災被災を通して全国各地の数多くの方々が私たちの悲しみや苦しみを心の底から自分のこととして深く理解・共感してくださり、支えてくださっていることに深く感謝するとともに日本国民として見えない強い糸で結ばれていることに、ただただ感動するばかりです。

復興の兆しが見え出したとはいえ、まだまだ不自由な生活はこれから先も続くと思われます。しかし全国の数多くの方々の暖かい支援を心の支えとして明るく力強く「明日」という明るい未来に向かって前進していきたいと思います。多くの人々に感謝しながら一生懸命勉強に取り組むことがこれまでの多くの支援に対する私たちのお礼と考えます。

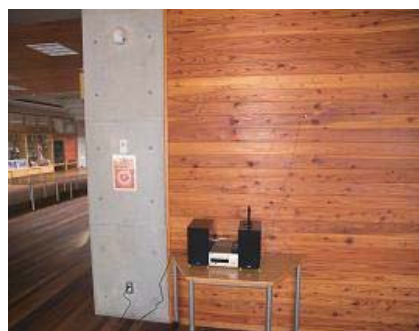
改めて御礼が大変遅くなりましたことをお詫びするとともに、貴協会の皆様からのお励ましとご支援に感謝申し上げます。



2. 宮城県山元町立山下中学校 上西教諭からのメッセージと写真

このたびは、素晴らしいミニコンポを3台も頂きまして、本当にありがとうございました。早速、2台を設置し、活用を始めましたので写真にてお知らせ致します。機材のレベルも高く、とても美しい音楽を響かせております。同時にご提供頂いたCDも選りすぐりで、分かりやすく、生徒共々喜びながら聴いております。節電等の影響もあり、首都圏といえどもなかなか本来の生活を送ることが出来ないと同っております。

これからも、オーディオ機器を通しての音楽的な啓蒙の役割を担い、頑張ってもらいたいと存じます。



3. 岩手県山田町立大沢小学校 大久保裕明校長からのメッセージと写真

- この度の東日本大震災に際しまして、ご支援のお声をかけていただいたこと、また多大なる支援物資をいただいたこと、心から感謝申し上げます。
- 震災時、本校の児童は、学校の教育活動中であつたことが幸いし、全員無事でしたが、避難している校庭から見える現実とは思えない出来事やそれに伴うライフラインの停止、多数の避難者との生活、そして寒さと疲れなどが重なり、経験したことのない不安を抱いていたことと思います。
- そのような中、多くの方々から集まる支援物資は、質的なものを満たしてただけでなく、自分たちを支えてくださっている多くの方々の支援の「心」を感じることができ、それによって児童もたくさん励まされ、現在は、一人も休むことなく元気に登校し学校生活を送っています。
- まだまだ、復興までの道のりは長く、児童も不安定な生活を続けることになりますが、支援してくださっている「心」を原動力とし、山田の町の復興を担う児童の育成ために、精一杯努力するつもりです。今後ともご支援のほどお願い申し上げ、お礼の挨拶といたします。この度はありがとうございました。



4. 東松島市立浜市小学校 渡辺孝之教務主任からのメッセージと写真

過日は、ミニコンポと DVD プレーヤーをお送りいただきありがとうございました。

皆様からお送りいただきましたオーディオの使用状況の写真を送りいたします。

ミニコンポは 6 年生教室と図書室に置き、朝の歌や音楽の時間、英語の時間などに活用しています。写真は 1 年生の英語の時間です。

DVD プレーヤーは特別支援学級に 1 台置き、もう 1 台は行事等で使うようにしています。写真は全校でビデオを見たときの様子です。終わったあとにみんなで撮りました。

少しでも雰囲気をお汲み取りいただければと思います。

援助いただきました会員企業の皆様にどうぞよろしくお伝えください。

